

- ① 配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願いいたします。
希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書を注文扱いにて出荷させていただきます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2022年3月下旬配本 定価5280円(本体4800円+税) バーナード・マンデヴィル 著／壽里 竜 訳 名誉の起源 他三篇 ★ 主著『蜂の寓話』『続・蜂の寓話』の続篇として執筆されたキリスト教批判の書『名誉の起源』、伝統的道德観の欺瞞と公衆衛生を論じる『公衆売春宿の穏健な擁護論』、監獄制度と犯罪抑止政策への提言『タイバーンにおける頻繁な処刑の原因に関する論究』、パークリによる批判に対する反批判『ダイオンへの手紙』の四篇を初邦訳。経済思想の枠組みに収まらないマンデヴィルの多彩で先鋭的な著作を集める。 ☆関連書: マンデヴィル『蜂の寓話』、『続・蜂の寓話』(小局刊)。	四六判上製・440頁 《叢書・ユニベルシタス 1142》 ISBN978-4-588-01142-9 C1310 【哲学・思想】
-------	----	--	---

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2022年3月下旬配本 定価4180円(本体3800円+税) 金耿昊 著 積み重なる差別と貧困 在日朝鮮人と生活保護 ★ 在日朝鮮人と生活保護の問題は、戦後日本における排外主義の標的となってきた。はたしてそれは「不適正」な「特権」なのだろうか。さまざまな歴史資料から在日朝鮮人の苦難に満ちた暮らしを描きだし、生活保護制度からも排除されていた事実を明らかにする。南北分断、朝鮮戦争、北朝鮮への帰国、高齢者の無年金問題などを経て、現在まで続く民族差別と貧困の道のりをたどる。 ☆関連書: 鄭榮桓『朝鮮独立への隘路』、権赫泰『平和なき「平和主義」』(小局刊)。	四六判上製・386頁 《サビエンティア 64》 ISBN978-4-588-60364-8 C3321 【日本現代史・在日朝鮮人】
-------	----	---	--

帖合・番線	部数	○委託配本はありません。注文返条付きの出荷とさせていただきます。	
		法政大学出版局 2022年3月下旬配本 予価2860円(本体2600円+税) 栗田 誠、武生昌士 編著 公的規制の法と政策 電力、ガス、電気通信等の分野では、経済的規制が漸次改革され競争導入が進む中で、環境・気候変動対策が新たに求められ、また、過酷事故の防止や損害賠償をめぐる法制度のあり方が議論されている。本書は、欧州における動向なども紹介しつつ、こうした諸課題を検討するほか、放送・通信をめぐる知的財産法上の課題や事業法規制と競争法規制の関係をめぐる現状を分析する。 ☆関連書: 川村洋子・柴田和史編著『一般社団(財団)法人法 逐条解説(上)』(同叢書46号、小局刊)。	A5判上製・210頁 《法政大学現代法研究所叢書 49》 ISBN978-4-588-63049-1 C3332 【法律・経済】

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2022年4月25日配本 定価5280円(本体4800円+税) 水田恒樹 著 産業革命の原景 英国の水車集落から米国の水力工業都市へ 産業革命には、煤煙に汚染された石炭火力の時代に先立ち、自然の秩序を内包する数十年間の水力の時代があった。その先駆的な事例を求めて、米国大西洋岸北部、英国のスコットランド、イングランドを訪ね、水力工業における立地の社会的・地理的な条件、技術の進化と系譜、従業員的生活環境、工場や労働者の住居を含む集落・都市空間の知られざる実態を明らかにするとともに、産業遺産の保存と活用にも言及する。 ☆関連書: ジェーン・ハンフリーズ／原伸子ほか訳『イギリス産業革命期の子どもと労働』(小局刊)。	A5判上製・278頁 ISBN978-4-588-78615-0 C3052 【歴史／産業・都市・建築】
-------	----	---	--

ご担当者様 氏名: [] 担当ジャンル: [] TEL: []

* 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。
 * 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。